

山 層 雲 峡 ビ ジ タ ル セ ン タ ー



【アカエゾマツに止まるエゾライチョウ／11月】

エゾライチョウ

積もり始めたばかりの雪面を歩いていると、鈍く響くような羽音が聞こえてきたので振りかえってみると、ずんぐりとした体形のエゾライチョウがアカエゾマツの樹に止まっていました。

エゾライチョウは、日本では北海道にのみ分布し、主に低山の森林から亜高山帯にかけて生息しています。

雌雄ともに体全体が斑模様の灰褐色で地味な色をしていますが、うっすらと雪を被るアカエゾマツの樹皮に似る羽色は、保護色のように、目を離すと見失いそうになるほど周りの樹々と同化し、地味ななかにも美しさがありました。



【雪面に残るエゾライチョウの糞】



2010年・大雪山の花と紅葉

2010年の大雪山は、高山植物の開花や紅葉の色づき具合など、例年と比較しても随分と変化の大きい年となりました。特に6月は例年にならぬほど気温が上昇し、山の稜線では高山植物がいつもの年より2週間ほど早くから開花しました。しかし、その反対に厚みのある雪渓が多く残る所では、雪解けが例年よりも遅くなる傾向がありました。全体的な開花状況については、場所による開花期のバラつきがありましたが、個々の花つきや群落の広がりなどは比較的良好でした。紅葉状況については、9月に入っても真夏日が続き、樹木の色づきが例年よりも1週間ほど遅れました。紅葉期後半もその影響が残り、10月になっても最盛期とならず色づきが不十分なまま、降雪で落葉する場所もありました。全体的な紅葉については、ウラジロナナカマドの色づきが同斜面であっても、かなりのバラつきがあり色合いも橙色の葉が多く、深みのある赤色はあまり見られませんでした。ダケカンバも同様に発色の良い黄色は少なく、全体的に黄土色の葉が多くみられるといった傾向がありました。

子ビターニュース
2010年11月29日(月)
発行/子ビター編集室
開館時間
6月~10月 8:00-17:30
11月~5月 9:00-17:00

2010年大雪山花ごよみ

植物名/月	6月					7月					8月								
	日付	5	10	15	20	25	30	5	10	15	20	25	30	5	10	15	20	25	30
アオノツガザクラ																			
イワブクロ																			
イワウメ																			
イワヒゲ																			
ウコンウツギ																			
エゾノツガザクラ																			
エゾコザクラ																			
エゾツツジ																			
キバナシャクナゲ																			
クモイリンドウ																			
コマクサ																			
ダイセトリカブト																			
タカネスミレ																			
チシマツガザクラ																			
チシマノキンバイソウ																			
チングルマ																			
ホソバウルップソウ																			
リシリリンドウ																			

赤いマークの個所は開花期を示します。{定点観測地：黒岳・赤岳・緑岳}

今回の子ビター
ミズナラの
ドングリです



2010年大雪山紅葉カレンダー

青葉1	やや色づく2	色づき始め3	色づく4	見頃5	色あせ6	落葉7	
9月22日 大雪山初雪							
黒岳	8月 23-31 9月 1-29						
石室周辺 1900m	1	2	3	4	5	7	
九合目 1800m	1	2	3	4	5	6 7	
赤岳	8月 23-31 9月 1-29						
第三雪渓 1900m	1	2	3	4	5	6 7	
第一花園 1500m	1	2	3	4	5	7	
緑岳	8月 23-31 9月 1-29						
ガレ場禰 1800m	1	2	3	4	5	6 7	
高原沼	9月 5-30 10月 1-12						
沼めぐり 1300m	1	2	3	4	5	6 7	

木のたね

「小雪・微雪」

層雲峡初雪 10月18日

18日午前11時頃から降り始めた雨は、すぐにみぞれへと変わり、層雲峡周辺は30分間視界不良の吹雪となりました。その後、みぞれ交じりの雪は一時、温泉街の草地を白く覆いましたが、1時間もしないうちに降り積もった雪はすべて解けてしまいました。降雪時の気温は層雲峡0度、黒岳5合目で0度、旭岳姿見駅で-4度でした。



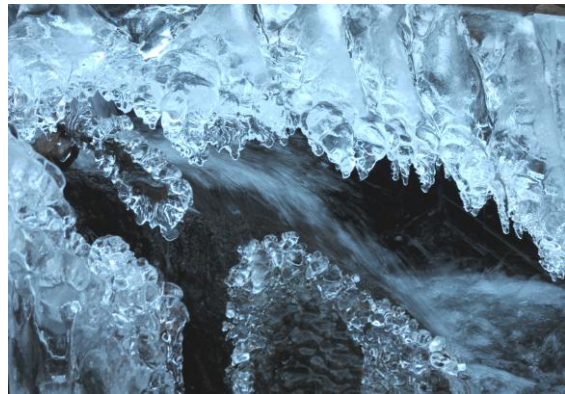
今冬一番の冷え込み 11月16日

今朝は、寒さで目が覚めるほど気温が下がり（層雲峡の最低気温-13度）周辺の沢では、水しぶきが枝先に付着して凍りこぶし大ほどの氷の玉があちこちで見られ、今冬一番の冷え込みとなりました。

今のところ寒さは平年並みですが、積雪は少なく層雲峡で3cm、黒岳5合目で50~60cmという状況です。

層雲峡は積雪0cm 11月25日

初雪は平年よりも早かったのに、層雲峡はいまだ積雪0cmを更新中です。この状態が当分続くようなら、ここ10年で一番遅い根雪となるかもしれません。（ちなみに2001年からの統計では03年が、もっとも遅く12月2日まで積雪0cmという記録があります）この時期に雪がほとんど無いというのは、やはり北海道人としては、何かさみしく肩透かしにあったようで、いつも以上に寒さが身にしみる状態が雪の少なさと同じように今も続いています。



～全国自然いきものめぐりスタンプラリー～

全国84カ所の国立公園・ビジターセンターの館内の展示見学や観察路の散策をしてスタンプを集めて記念品をもらおう！

さらにそれぞれのビジターセンターで開催している「自然体験プログラム」に参加すると、スタンプラリーにカウントできるシールがもらえます。スタンプラリーシートは、全国のビジターセンターで配布中です。くわしくは「全国自然いきものめぐりスタンプラリーホームページ」をご覧ください。

北海道エリアスタンプ *ここに紹介したスタンプはほんの一例です。

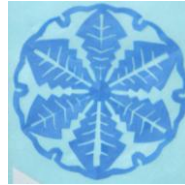




～雪の結晶を作ろう～

【日時】12月11日～12月23日

13:30～15:30



折って切って開いたら、あらすテキ♪
子供から大人まで楽しめます。

参加自由・無料/申し込みは不要です

■ スノーシュートレッキング



【日時】1月、2月の隔週土日

9:30～12:00 *初回は1/8、1/9

【内容】スノーシューで行く冬の森の観察会。

層雲峡周辺の身近な自然を案内します。

【募集】各回7名(要申し込み)

【集合】層雲峡ビジターセンター

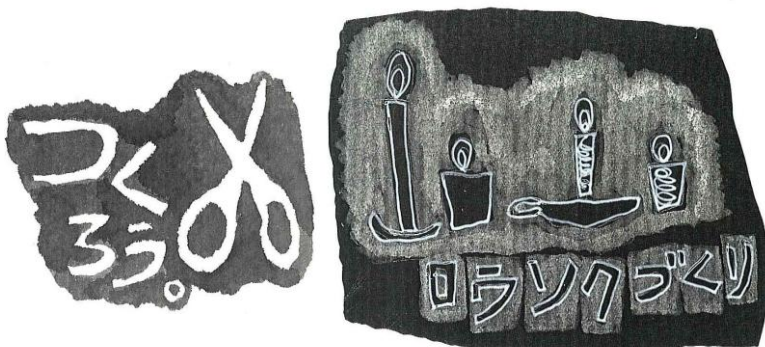
【持ち物】防寒装備、あたたかい飲み物

いきものカレンダー

- 10/1 雪虫・エゾシカ(上)、10/2 エゾリス・クロジ
- (層)、10/8 層雲峡峡谷黄葉期、10/9 紅葉谷の
- 紅葉最盛期・ミズナラ豊作(層)、10/15 初霜
- (上)、10/16 クマゲラ・チゴハヤブサ(上)、10/17
- ジョウビタキ(層)、10/18 みぞれ・初雪(層)、10/
- 19 ヒグマ糞(上)、10/21 シマエナガ・コハクチョウ
- (上)、10/22 シマリス・ハイタカ(上)、10/23 エゾ
- ナキウサギ・クマゲラ(ユ)、10/27 積雪25cm
- (層)、10/27 クマタカ(上)、11/2 雨(層)、11/4
- キレンジャク・ヒレンジャク・ミヤマカケス(上)、11/5
- オオワシ・オジロワシ(層)、11/7 オオアカゲラ・エゾ
- ライチョウ(上)、11/9 キタキツネ(層)、11/11 ヤマ
- ゲラ・コゲラ(上)、11/13 エゾモモンガ・エゾリス
- (上)、11/14 クロテン(層)、11/16 最低気温マイ
- ナス13度(層)、11/17 黒岳5合目の積雪60cm
- (黒)、11/20 エゾライチョウ(黒)、11/23 エゾライ
- チョウ(上)、11/24 オオタカ(上)、11/25 積雪0
- cm(層)、コアカゲラ(層)、11/26 雨・みぞれ(層)
- * 観察地: 上川(上)・層雲峡(層)・黒岳(黒)・ユニ
- 石狩岳(ユ)

★★観察会は事前申し込みが必要です★★

★★詳細についてはお問合せください★★



【日時】12/22～24 13:30～15:30

【内容】いろいろな型を使ってクリスマスのろうそくを作ります。

【定員】6名(要申し込み)・無料

【場所】ビジターセンターレクチャールーム

発行: 大雪山国立公園



Tel 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

HP アドレス <http://sounnkyovc.town.kamikawa.hokkaido.jp/>

開館時間 6月～10月/8:00～17:30 無休・入館無料

11月～5月/9:00～17:00 月休(祝祭日翌日)